

時事新報

法官の正廉を維持するの說 (前號の續)
法官の廉恥心を維持せんとするは先づ其人の良心を満足せしめて安心の地位に置く可し...

なく随て入れれば随て出し家も變る所のものさきのみか
時として出入相償はすして負債に苦まひ人さへさき
にあらざると云ふ斯る時勢に際しては假令へ増給の沙汰
に及ぶとも恰も底から器に水と灌ぐが如く到底その獨
立の生計に益するふとある可なり...

官報

- 大藏省訓令第六十三號 北海道廳 府縣
海軍公債及整理公債記名證書所有者ノ後見人ニ於テ其
ノ記名證書ヲ無記名證書ニ變換又ハ讓賣トキ及本年
(三月)大藏省告示第二十九號ニ依リ六分以上利付記名
公債證書ヲ整理公債證書ニ引換フトキハ親類連署ヲ爲
スルニ依リ長官ニ於テ證明セムヘシ
明治二十年十月十八日 大藏大臣伯耆松方正義
○逓信省告示第百八十二號
長崎司檢所ニ於テ來月十一月以後毎月第一水曜日ヲ以
テ海員(内國入)限リ技術試驗執行ス志願ノ者ハ明治
十四年(十二月)第一號布達西洋形船舶長運轉手續關手
試驗規程ニ依リ同所ニ出席スヘシ
明治二十年十月十八日 逓信大臣子爵榎本武揚
○兼任高等商業學校教諭 森島修太郎
兼任高等商業學校教諭(兼任四等) 淺野 應輔
兼任高等商業學校教諭(兼任五等) 淺野 應輔
兼任高等商業學校教諭(兼任六等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任七等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任八等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任九等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任十等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任十一等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任十二等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任十三等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任十四等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任十五等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任十六等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任十七等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任十八等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任十九等) 友連
兼任高等商業學校教諭(兼任二十等) 友連

午後一時三十分新橋發の汽車にて東京を出發するよし
○歐羅巴近報 近著の西貢新聞に記載せる電報は左の
如し
獨佛國境の事件(巴里九月廿六日發) ポスキエス
國境に於て税關附屬の獨逸兵士佛領に於て銃撃し居
るソール兵學校の學生に殺害して屍を打賣し他の
銃撃者をも銃殺したり
佛國外務卿フルラン氏の之を伯林に報告し獨逸首相
ハ詳細ある證據を遂ぐべき旨の達を發せたり
交趾支那殖民議會(同上) 佛國海軍及殖民地次官エナ
ン氏は交趾支那殖民地議會の權力を變更するの議案
を起草中なり
又新嘉坡新聞に左の電報を記せり
獨佛の關係(伯林九月廿八日發) ヒスマー公は佛國
外務卿フルラン氏に報して獨逸皇帝ハ今回國境に於
て起りたる事件(前項の事件)に就き深く之を悲しみ充分
なる賠償を命ずべき旨を命じたり
同上(伯林九月廿九日發) 獨逸の人心は高慢にして佛
國の銃撃者は獨逸の領内に入り込まつゝありしと主張
せり
愛蘭の土地取戻(倫敦九月廿八日發) 愛蘭人民はモ
ギーリイとキルリ間の鐵道軌條を取除き電信線と切
斷して警官及び兵隊の土地取戻を阻止するを妨げ
たり
○ウールに於ては人民は抵抗甚たしきが爲め土地取戻の
實施を見合せたり
伊國とアビシニヤ(羅馬九月廿九日發) 伊太利の軍兵
ハ十一月にマツツ(亞非利加の伊國領)ニ向け出發し
て若しもアビシニヤ國王ワシントンが伊國の申出を承諾せ
ざるに於ては直ちに戰端を開く都合なり
スキナールの子息(倫敦九月廿九日發) スキナール
の子息ハ罰金二十萬鎊三週間の刑に處せられた
り尤も未決拘留の日數ハ此三週間に内に加算する都合
なり
獨逸皇帝ハ勅を發してスキナールに罪を特赦したり
○亞細亞近報 近著の緬甸ラングオン新聞に記載せる
電報ハ左の如し
中央亞細亞の形勢(露領亞細亞の都府チリス九月廿
九日發) ラングオンカスビヤン地方の太守コロツツ將
軍ハ聖彼得堡に向け出發せんと支度中ありケルキ
に於て露國兵隊用の倉庫及び屯營を建築したり
アユウ汗(倫敦九月廿一日發) スタンダード新聞は
本日紙上にアラン(後期の都府)特發の電報を掲載
したり此電報に據ればアユウ汗と共ニアランより
脱走したるノールン將軍ハアユウ汗(亞當汗斯坦の
都府)に於て捕縛されアユウ汗の居所は未だ不明
なりと云ふ
貴族ハ死去(カルコッタ九月二十一日發) 前のオウド
(印度の國王)王は昨夜ギヤリアン リーアの宮殿に於
て死去し國王王以印度 獨逸の後右宮殿に幽閉さ
れ久しく病氣にてありしかば其死去は豫て期する所なり
しと雖も其危篤は容體を廣く國中に告知するに於て
ハ人心の激昂する可からざれば之に秘し置きた
り今夜は國王の葬送に於て大造る準備中にて遺體
は宮殿中に埋むる筈なり又國王の妃は二名にして王子
と公主の數多あり此等の王子公主は總て妾腹あるべし

同上(印度ガーンベイ九月廿
に達したる特發電報ハ前の
の妃は英國に於て死去
同上(土國)九月廿二日發
に於て文士なるアムド
イハ八十七歳を一期として
リバンに送る都合あり
○東京專門學校 同校よて
前編審氏の新任を祝せん爲
に運動會を催はし明日は
演說會を開くよしあり
○秋田新報 秋田縣南秋田
新報社より去る十二日題號
せり
○英國軍艦の遭難 英國軍
艦リオン氏の旗艦にして
海へ出發の用意を爲さん
に從泊ま居たる折節太守ア
在中なりしかば水師提督は
て去月十日の夕景より一大
も更なり電燈、ランプ等は
を打揚ぐる杯クニエック開
の歡と盡して九時三十分
上陸せんとする際し何は
がなしたりけん上陸せずし
傍らに積を蓄へたる六十餘
勢ハ凄まじく此時甲板上に居
中ハ轟然散亂しれば何か
腕を焦るゝもの四十人
りたるは十三人に港内より
他の船舶へも餘波及ぼし
たりと云ふ
○麻布衛生講義會 ハ明二
て開會する由て辨士ハ津田
加藤時次郎の諸氏なりと
○牝馬共進會 青森縣上北
古來名馬を産出する北の
馬を買入れ地産牝馬に配合
るに付て其牝馬も益々長
地産馬組合員坂英次郎、
り同地ハ新境内に於て牝
する者百餘頭あり何れも
出會したる和洋雜種の牝
ハ付五間宛と與へたるよし
二歳駒競賣は例年の通り目
れば四五割減の一倍も
場競賣牛價も亦た一倍減
○英獨語學講習會 去る
十二番地に於て來月一日より
獨語學を教授するよし
○南洋開發會社 ハ伊豆七
遊を目的とし資本六千圓を以
を受けしが今度極主體購のト
圓と爲し一層其營業を盛大に
左馬太氏より此程右馬河を其
○大坂府下運轉輸送の概況
細輸出の事業は數年前より